

春ブロッコリー

やさいの里営農センター 営農指導員 中村 克己



農業

テクニカルダイアリー



トウモロコシ

グリーンプラザ 営農指導員 三枝 宏禎

病原菌はカビの一種で、前年の被害残渣や、種子で越冬伝染します。気温25℃前後の時、降雨と強風により多発します。被害が出た圃場では連作を避け、アブラナ科以外の品目で輪作を行ってください。また、多湿条件下で多発するため、明渠の設置やトンネル換気を行ってください。湿度を下げる対策を心掛けましょう。

黒すす病

令和2年産の振り返り

今年の春ブロッコリーは、定植後の低温や日照不足・降雨、また、晴天時の高温多湿によって、病気の原因となるカビの発生が増加傾向にありました。特に「黒すす病」は、著しく商品価値を低下させるため、定期的な防除が必要です。育苗期からの予防や、病原菌の侵入を未然に防ぐ対策が必要となります。



写真4 初期病斑

写真5 病斑の拡大



写真6 葉の病斑

に穴が開き、病斑周辺は黄色になります(写真3)。また花蕾は黒色の小斑点を生じた後、病斑が拡大して黒褐色に腐敗します。病斑部には黒色のカビが密生します(写真4・5)。出蕾前に葉に病斑が発生すると、花蕾へ病斑が進行する可

表2 ブロッコリーの「黒すす病」に登録のある殺菌剤

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数	特性			他の適用病害
				予防	治療	浸透移行	
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前まで	3回以内	◎	○	○	べと病
アフェットフロアブル	2000倍	収穫前日まで	3回以内	◎	△	△	菌核病
パレード20フロアブル	2000倍	収穫前日まで	3回以内	◎	○	○	菌核病

能性が高いことから、葉の発病を抑えるよう、表2の殺菌剤で予防散布を心掛けましょう。黒すす病と似た病害の「黒腐病」は、細菌病で葉に黄褐色V字形の病斑を形成する点で区別できます。登録薬剤も異なるため、注意が必要です(写真6)。



写真6 黒腐病の病斑

10月の分析経過について	
合計4点	
残留農薬分析点数	多成分一斉分析
	秋ダイコン ……1点
	秋ブロッコリー ……1点
	サラダ菜 ……1点
越冬ナス ……1点	
※残留農薬分析において、基準値を上回る成分は検出されませんでした。	
土壌診断点数 …… 合計16点	

「営農情報メール」配信中!

作柄情報、病害虫対策、青果物概況、イベント案内など、営農に役立つ最新情報をお届けします。

↓登録はこちらから(登録無料)



JA山武郡市の組合員ならどなたでも登録できます。

病害虫防除の徹底

表1を参考に、登録のある薬剤を確認してください。

●紋枯病(写真1)

紋枯病は降雨後の高温、多湿で発生しやすくなります。地際から発生し、上部へ広がっていきます。7月以降に収穫をする露地作で、昨年も発生した圃場では特に注意しましょう。

【防除のタイミング】①雄穂形成時、②雌穂形成時(絹糸が出る前)



写真1 紋枯病

●すす紋病(写真2)

低温時の降雨条件下で発病のリスクが高まります。5月

下旬ごろに予防散布を行いましょう。



写真2 すす紋病

●アワノメイガ・オオタバコガ

雄穂の抽出初期から侵入してきます。一度、侵入すると防除は困難です。茎や穂に潜り込むので、薬剤防除は細かく、丁寧に行いましょう。

【防除のタイミング】①雄穂出穂初期、②雄穂出穂盛期、③雌穂絹糸出穂盛期

●アブラムシ

成虫・幼虫が葉、雄穂、子実などの汁を吸うため、多発すると株が弱ります。また、吸汁して糖分を含む液体を排泄するため、多発した場合、排泄物の上に黒いかびが発生しま

す。

【防除のタイミング】①雄花出穂前、②子実肥大期

雄穂の切除も効果的です。切除のタイミングは、雄穂から花粉が出なくなり、受粉が完了したころです。

適期収穫で食味・糖度向上

絹糸が抽出してから3週間前後を目安に試し採りを行いましょう。収穫適期を2日も過ぎると、過熟(実が濃い黄色)になってしまいます。生育が進んでいる実を優先的に収穫し、適期を逃さないよう注意しましょう。

収穫は、朝採りに努めましょう。トウモロコシは昼間、呼吸と並行して葉で光合成が行われ、炭水化物が作られます。葉で作られた炭水化物は夜中に実へと送られ、これが甘みとなります。日光に当たることで呼吸が旺盛になり、蓄えていたエネルギー(糖分)を消費してしまいます。

表1 トウモロコシの防除薬剤

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数	適用病害虫
リゾレックス水和剤	1500倍	収穫14日前まで	2回以内	紋枯病
トリフミン水和剤	2000～4000倍	収穫7日前まで	3回以内	すす紋病
チルト乳剤25	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	アワノメイガ
フェニックス顆粒水和剤	2000～4000倍	収穫前日まで	2回以内	
トレボン乳剤	1000倍	収穫7日前まで	4回以内	オオタバコガ
プレバソンフロアブル5	2000倍	収穫前日まで	3回以内	
アフーム乳剤	1000～2000倍	収穫3日前まで	2回以内	アブラムシ類
モスピラン顆粒水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	
コルト顆粒水和剤	4000倍	収穫前日まで	3回以内	